

地域福祉の向上に活躍

民生委員・児童委員、主任児童委員として124人を委嘱



▲山崎市長より委嘱状を伝達

去る12月5日、地域の福祉向上のために活動する民生委員・児童委員、主任児童委員の委嘱状伝達式、感謝状伝達式が市役所で行われました。

よび千葉県知事から委嘱されます。みなさんにとっては良き相談相手であり、協力者ともなってくれる人です。社会奉仕の精神で常にみなさんの立場に立ち、相談や援助などの社会福祉活動をしてくれま

【民生委員・児童委員】 石塚良一、山崎菊江、川村満喜雄、阿部芳雄、小林三千也、石澤由紀子、武藤忠孝、恩田晃、鈴木利、伊藤敏雄、清田英雄、菅賀勝忠、白石登志子、横田峰子、安川俊夫、吉田郁子、松田ひろみ、伊賀崎真理子、安藤千恵子、橋間悦子、正谷恵子、國友啓、狩野廣、熊圭子、中村榮子、柴海正明、渡邊三代次、鈴木幸代、栗原勝夫、宮内一、藤澤ハマ子、小松光美、石井正房、

す。

今回委嘱されたみなさんは、行政と市民をつなぐ地域福祉の推進役として、最先端での活躍が期待されます(敬称略)。

◎民生委員・児童委員、主任児童委員：左表のとおり。

◎退任者：次のとおり。

【主任児童委員】

小倉台小学校・高花小学校で20周年記念式典を開催

去る11月20日に小倉台小学校で、また11月27日には高花小学校で創立20周年記念式典が催されました。

小倉台小学校は、現在の児童数460人。陸上を始めとしたスポーツや学問に力を入れており、特に市内の小学校駅伝大会では今まで輝かしい成績を残しています。また、学校内にはピオトープを整備し、理科の勉強に役立てております。

今回、実行委員会では記念キャラクター「わ20(わにまる)」を定め、20周年を盛り上げてきました。式典の第一部では、実行委員長から校長に飾り棚が記念品として贈呈されました。また、第二部では図書ボランティアによる読み聞かせや印西ゆめ太鼓による豪快な太鼓の演奏が、式典に花を添えました。

一方の高花小学校は、小倉台小学校と同じ平成3年に開校。原山小学校から分離し、船穂小学校の通学区域を一部変更し、印西町立高花小学校が開校されました。

今年度はスナッグゴルフ対抗戦で全国大会に出場したり、市内駅伝大会で女子が優勝したりするなど、対外的にも大活躍しています。式典では、初代校長先生をはじめ、多数の来賓が出席しました。

また、式典の中で合唱部の発表や全校合唱が披露され、高花小学校の目標の一つでもある「歌声のひびき合う学校」にふさわしく、美しい歌声が体育館いっぱい響き渡りました。



▲小倉台小の式典の様子



高花小児童たちによる全校合唱

◎民生委員・児童委員、主任児童委員の一覧◎

Table listing members of the Citizens' and Children's Committees and Chief Children's Committees, categorized by region (e.g., 木下・小林地区, 大森・永治地区).

※敬称略、地区名は担当地区。

秋の勲章受賞

旭口双光章 五十嵐行男氏(74歳・竜腹寺)



五十嵐氏は、昭和58年に本

瑞宝中綬章 小畑哲夫氏(70歳・吉高)



小畑氏は、昭和39年に法務

瑞宝単光章 石井敏雄氏(65歳・萩原)



石井氏は、昭和38年に印西

黄綬褒章 中島一江氏(60歳・行徳)



中島氏は、昭和56年に訪問

本村教育委員に就任。昭和61年には教育委員長に選任され、平成22年3月22日まで24年間その任にあたりました。

その間、本村ふれあいプラザ(現・本村公民館)、スポーツプラザ、もとの幼稚園の各建設委員長、本村村史編さん委員長など歴任。村の教育推進に貢献されました。

省に入省。以来、法務省保護局参事官、東京保護観察所長、関東地方更生保護委員会委員長などを歴任。平成16年に退官された後は、少年院および刑務所の篤志面接委員、調停委員や保護司を務めるほか、印旛村教育委員長にも就任。

また合併協議会委員としても活躍されました。

郵便局に入局。

その後、市内の新局の完成に伴い、昭和42年に印旛高下郵便局、平成5年には武西郵便局に異動。

平成17年に印西郵便局を退職されるまでの間、関東郵政局長表彰や郵政大臣表彰を受賞し、郵政業務に貢献されました。

介護員(家庭奉仕員)として、本村村社会福祉協議会に採用。以後、介護の必要が高齢者に対し、訪問介護サービスを提供してきました。介護福祉士、ケアマネジャーとして在宅福祉に当たり、後輩の指導に努め、現在は社会福祉協議会本村支所で地域福祉活動に励んでいらっしゃいます。